

田鶴浜高校で輝いている人

～津幡以南地区出身版～

衛生看護科3年生

西野 未悠

看護師になりたいと思い、私は田鶴浜高校に入学しました。どこよりも早く看護師になれることで、人を助けることが誰よりも早くできます。寮では、仲間が助け合い、テスト勉強などに励んでいます。



衛生看護科3年生

谷内 花衣

多くの患者さんと関わり、個々に合わせた援助を提供する看護は達成感があり、自分の技術の向上にもつながります。そんな看護師に早くからなれるこの学校は魅力的です。ぜひ来てください。



衛生看護科3年生

浅加 福音

親と離れて寮に入ることは、とても不安ですが、寮に入るからこそ親のありがたみに気づくことができます。また、3年間苦しいことも楽しいことも一緒に乗り越える分、クラスを越えて仲良くなれます。



衛生看護科3年生

西川 深優

この学校は、高校1年の時から専門教科を学ぶことができます。初めてなので、不安もあると思いますが、クラス皆、スタートは同じですし、先生教えてくれるので大丈夫です。



衛生看護科3年生

橋本 らら

私は、家から学校が遠いので寮生活をしています。初めは知っている人が誰もなくて不安でいっぱいでしたが、すぐに友達もでき、優しい先輩が寮や学校のことを教えてくれるので安心して来てくださいね。



健康福祉科3年生

宮本 望央

私は、田鶴浜高校に来て、他の高校では知ることのできない考えや知識を得ることができました。例えば、介護実習では、専門的な知識、技術だけでなく、社会や人との関わり、自分から行動することの大切さを学ぶことができ、自分の成長が感じられました。最近、就職先も内定し、介護福祉職として働けるように、日々頑張っています。



健康福祉科3年生

小笠原真弥

私は、介護福祉士を目指して、3年間毎日自分の夢の実現に向け、生活面、学習面、周りの環境において充実した毎日を送っています。また、実習を通して新しい夢を見つけることができました。国家試験合格という大きな目標があるからこそ、楽しく充実した毎日を送ることができる学校です。



健康福祉科3年生

亀丸 実桜

私は、出身が小松で遠いところから来ており、最初はクラスに知っている子がおらず、この先やっつけけるだろうかと思っていました。不安でいっぱい、寮でも泣いてばかりでしたが、先輩やクラス、寮のみんなが、優しくたくさんお話してくれました。先輩と後輩の距離も近いところが良いと思いました。

